



25と5

区議会

だより

平成20年8月4日(月)

発行 江東区議会 編集 区議会広報委員会 電話(3647)9111(大代表)
〒135-8383 江東区東陽四丁目11番28号 http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai

No. 244



▲ 改築工事後の
第五砂町小学校完成予想図



▶ 平成23年開校を目指す
(仮称)有明小・中学校完成予想図

平成20年第2回定例会 6月11日～6月27日

平成20年度補正予算を可決

(仮称)有明小・中学校開校に向けた用地買収費などを計上

暑中お見舞申し上げます

江東区議会議員一同

議員の時候のあいさつ状(答礼のため自筆によるものは除く)は、公職選挙法により禁止されています。

暑中見舞のごあいさつは、本紙上をもって代えさせていただきます。

主な掲載内容

- 第2回定例会について --- 2面
- 提出した意見書 ----- 6面
- 予算審査の概要
- 議案の審議結果 ----- 7面
- 開かれた議会に向けて
- 委員会の動き ----- 8面
- 一般質問(要旨) ----- 3～7面
- 区民からの請願・陳情

今定例会から委員会記録と
委員会資料が閲覧できます。
【2面に詳細】

平成二十年第二回区議会定例会は、六月十一日に開会し、会期十七日間で、六月二十七日に閉会しました。今回の定例会では、「平成二十年度一般会計補正予算(第一号)」や「江東区立第五砂町小学校改築工事請負契約」など二十五案件を審議し、全案件を原案どおり可決しました。

六月十一日・十二日の本会議では、区政一般について、

中沢 正夫(自民)、佐竹としこ(公明)
 新島 恒雄(民主)、菊池 幸江(共産)
 中村まさ子(市民)、小嶋 和芳(公明)
 川名 省三(自民)、徳永 雅博(民主)
 大高崎かおり(共産)、菅谷 俊一(共産)
 若林しげる(自民)、佐藤 信夫(自民)
 細田 勇(公明)

の各議員が質問を行いました。

第2回定例会

初日の本会議

六月十一日の本会議では、今定例会の会期を十七日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告を行った後、五議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「平成十九年度江東区繰越明許費繰越計算書について」「平成十九年度江東区事故繰越繰越計算書について」の報告の後、「平成二十年度江東区一般会計補正予算(第1号)」「江東区立第五砂町小学校改築工事請負契約」など二十三件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

※議案に対する各会派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面)をご覧ください。

最終本会議

六月二十七日の本会議では、監査結果報告を行った後、二十年度予算審査特別委員会、企画総務委員会、区民環境委員会、建設委員会の議案審査報告が行われ、委員長及び委員会の報告どおり可決しました。

次に、各委員会の請願・陳情審査報告が行われ、委員会の報告どおり可決しました。

このうち、「平成二十年度江東区一般会計補正予算(第1号)」については、二十年度予算審査特別委員会を設置し、委員会に審査を付託しました。

(※予算審査特別委員会の開会状況は、予算審査の概要をご覧ください。)

このあと、新規に提出された陳情十三件の審査を各委員会に付託しました。

継続本会議

翌六月十二日の本会議では、前日に引き続き、八議員による一般質問が行われました。



次に、新たに提出された陳情三件について、所管委員会に審査を付託しました。これをもって、第二回定例会の全日程を終了し、区長の閉会挨拶の後、閉会しました。

予算審査の概要

二十年度予算審査特別委員会

▽委員長 小森 弘雅 公明
▽副委員長 新島 恒雄 民主
▽委員 議長を除く二十一名

六月十三日に開会され、一般会計補正予算に対する審査を行いました。その結果、原案のとおり可決しました。

※予算案に対する各会派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面)をご覧ください。

次回定例会のお知らせ(予定)

平成二十年第三回区議会定例会は、九月二十四日(水)から十月二十二日(水)までの会期二十九日間が開かれます。

なお、九月二十四日(水)・二十五日(木)には、議員による区政一般質問が行われる予定です。なお、定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 10/7 企画総務委員会
- 10/8 厚生、建設委員会
- 10/9 区民環境、文教委員会
- 10/10 議会運営委員会
- 10/14 清掃港湾、臨海部対策特別委員会
- 10/15 防災、まちづくり対策特別委員会
- 10/16 南北交通、放置自転車対策特別委員会
- 10/17 医療・介護保険制度特別委員会

【補正予算の事業内容】

☆(仮称)有明小・中学校 整備計画事業 76億9,241万円

臨海副都心有明北地区の大規模開発に伴う、児童及び生徒の収容対策として、二十三年四月の開校に向けて整備する(仮称)有明小・中学校の用地取得に要する経費。

☆生活安定応援事業の実施 1,758万円

東京都が実施主体となる「生活安定化総合対策事業」に、素早く対応するため、他の自治体に先駆け、本年七月下旬の事業開始に向けて、生活相談や貸付事業の受付などの相談窓口の設置に要する経費。

平成20年度・補正予算額

(単位:千円)

会 計	補正前の額	補正額	予算現額
一般会計(第1号)	139,412,000	7,710,000	147,122,000

永年在職議員を表彰



正副議長とともに(本会議場にて)

区議会では、区議会議員として二十五年の永きにわたる区政の進展に尽くされた中沢正夫、白岩忠夫、斉藤信行議員を表彰いたしました。

- (写真右から)
- 星野 博 議長
- 中沢 正夫 議員
- 白岩 忠夫 議員
- 斉藤 信行 議員
- 小菅 富貴子 副議長

開かれた議会に向けて

【この定例会より 実施する項目】

この定例会から委員会記録と委員会資料を庁舎2階の情報公開コーナーに配置し、閲覧を可能にしています。

【インターネット中継】

議員の質問など本会議での様子やインターネットにより配信を開始いたします。現在検討を進めておりますので、準備が整い次第お知らせいたします。

①委員会記録の公開
完成した委員会記録は情報公開コーナーに置くこととしていきます。

なお、完成には約二か月間要します。

②委員会資料の公開
委員会終了後、委員会に提出された資料を情報公開コーナーに置いています。



区議会からのお知らせ

本会議を傍聴してみませんか

区政の重要事項を決定する本会議はどなたでも傍聴できます。庁舎5階の都市計画課横が入口となっており、氏名等を記入する手続きは必要なく、気軽に出入場できます。(定員105名)

定例会の初日・二日目には議員による区政一般質問も行われます。

ぜひ一度本会議を傍聴してみたいかがでしょうか。



手話通訳による本会議の傍聴

より多くの方に本会議を傍聴していただけるよう、希望する方には手話通訳を行っています。費用は無料です。

聴覚・音声又は言語機能に障害のある方で希望する方は、所定の申請書により、傍聴を希望する本会議の七日前までに、区議会事務局にお申し込み下さい。

一般質問 (要旨)

本区の諸課題に 対応するため 組織機構の抜本的見直しを



自民・無ク
中沢正夫

【質問】 山崎区政一年の総括と今後の展望を問う。

①区長就任から一年の総括と現在の区政の課題に対する認識は。

②組織のあり方について(ア)新たな政策を実現するため、組織・機構の見直しを行うべきではないか。(イ)新たな行政評価手法等の策定が必要だが、区の見解は。

③若手職員の育成や高度な専門性を要する分野の職員育成について、区はどう考えているか。

区長 ①区政の諸課題にスピード感を持って取り組んだ。今後

も子育て支援の充実等の課題に的確に対応する。②(ア)抜本的な組織の見直しは必要であり、区内に準備組織を立ち上げる。(イ)新基本構想・長期基本計画策定

等の中で開かれた行政評価のあり方を検討する。③研修等を行い質の高い職員の育成を図る。

【質問】 豊洲新市場予定地の土壌汚染問題を問う。

①豊洲の土壌汚染問題についてどのように認識しているのか。

②都の専門家会議の審議内容と検討状況はどうなっているのか。

③今後、都に対して本区として

どのように対応していくのか。

区長 ①区民の安全・安心の観点からきわめて重大な問題と認識する。②有効な土壌汚染対策を検証している。③都に正確かつ速やかな報告を求め、対策を十分に協議する。

【質問】 長寿医療制度を問う。

①従前の老人保険制度に戻した場合の具体的な問題点は何か。

②本制度の施行後に区民からどのような声が寄せられたのか。

③保険料軽減策の検討状況は。

④保険料年金天引きについて何か改善策が検討されているのか。

⑤ミニドック廃止を補う措置は。

⑥障害者の加入への対応方法は。

⑦今後の社会保障と財政負担のあり方に対する区の見解は。

保健福祉部長 ①高齢者医療費増大への対応が困難となる可能性がある。②年金天引きへの苦情が多数あった。③国の対策決定後に都広域連合で対応を協議

する。④新しい仕組みの創設が検討されていると聞いている。

⑤健診の充実を図り健康面のフォローを行う。⑥本人の意志により加入手続きを行う。⑦安定した財源を確保し、制度を持続可能なとすることが重要と考える。

【質問】 本区の観光振興と商店街活性化を問う。

①これまでの観光施策の成果に対する評価と今後の展望は。

②新タワー建設等の外部環境の変化にどう取り組んでいくのか。

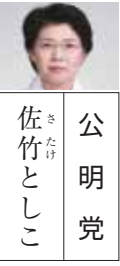
③商店街活性化のための施策は。



東京スカイツリー完成予想図

【質問】 一定の効果があったと評価する。今後は区全体の観光施策を検討する。②地域の活性化に繋げるよう取り組んでいく。③今年度、観光レトロ商店街モデル事業を開始した。

「環境のトップランナー」として環境問題に取り組むべき



公明党
佐竹としこ

【質問】 環境対策を問う。

①豊洲新市場の土壌汚染問題は区民生活に影響を及ぼすことから区や議会への説明を求めた。

②環境教育で(ア)「学校版もつたない運動」を実践しては(イ)「カーボンマイナス」こともアクション」の継続的な取り組みを。

(ウ)携帯電話のリサイクルを広く区民に周知すべきではないか。

政策経営部長 ①区民の不安を払拭するためにも、十分な説明と協議を求め、(ア)活動に参加できる児童・生徒の育成に努める。(イ)環境家計簿の活用と併

せて新たな仕組みづくりの検討を行う。(ウ)区民に対し、区報やホームページで周知を図る。

【質問】 開かれた区政の実現と区民サービスの向上について問う。

①情報公開制度の充実が求められているが具体的な取り組みは。

②きめ細やかな区政情報の提供が重要と考えるが区の認識は。

③多岐にわたる相談に対応するため「仮称 こうとうコールセンター」を設置してはどうか。

区長 ①本年七月より相談・受付窓口を所管課までに拡大する。

②高齢者などに配慮した対応が重要であると認識している。③区民福祉向上の観点から設置の可否の考え方を整理する。

【質問】 女性トータルプランについて問う。

①生涯の健康管理に必要な「健康パスポート」を配付しては。

②子育て支援の拡充で(ア)妊婦健診における腹部超音波無料券を増加しては(イ)私立幼稚園の保護者負担軽減に取組むべきでは。

(ウ)更なる保育施設の整備促進は。

③「女性健康支援センター」の設置を求めるが区の見解は。

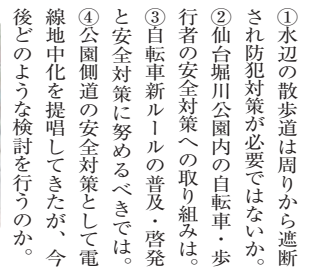
区長 ①健康管理面で必要であるが今後動向等に留意する。(イ)平均的水準であると認識しているが

証していく考えである。(ウ)待機児ゼロを目指し整備を進める。

【質問】 アウトソーシングを問う。

①指定管理者制度の導入による公共サービスに対する評価は。

②外部評価において委託先の運営内容等も公表してはどうか。



仙台堀川公園

①水辺の散歩道は周りから遮断され防犯対策が必要ではないか。

②仙台堀川公園内の自転車・歩行者の安全対策への取り組みは。

③自転車新ルールの普及・啓発と安全対策に努めるべきでは。

④公園側道の安全対策として電線地中化を提唱してきたが、今後どのような検討を行うのか。

土ま部長 ①東城警察署と協力を進める考えである。②交通量調査を実施し安全対策を検討するとともに、事故の減少を目指す。

③安全意識の啓発を図るとともに、事故の減少を目指す。

④新たな整備路線の選定等今年度から検討を開始している。

後期高齢者医療制度は見直しでなく廃止を



民主クラブ
新島恒雄

【質問】 アウトソーシングを問う。

①指定管理者制度の導入による公共サービスに対する評価は。

②外部評価において委託先の運営内容等も公表してはどうか。

③業者の選定において、どのように適正を担保しているのか。

④雇用継続のルールづくりを。

⑤外部団体の再指定に対して基準等の方針を明確にすべきでは。

⑥市場化テストに対する認識は。

区長 ①開館時間の延長等サービスの充実が図られた。②経営内容に関わる事項の公表は困難である。③外部有識者の意見等を反映し適正な運用を担保している。④事業者の雇用に区が介入することは適切でないと考え

る。⑤指定期間の満了を踏まえ今後対応を図る。⑥効率的な行政運営の方策の一つと認識する。

【質問】 保育行政を問う。

①保育所の増設をすべきでは。

②運営主体の多様化に伴う監督体制の強化について区の見解は。

③指定管理者保育園で(ア)保育の継続等の観点から再指定が合理的だが区の見解は(イ)今後公園の民営化はすべきでない。

④保育行政における公立保育園の役割等に対する区の見解は。

区長 ①保育ニーズに迅速に対応するため引き続き整備を進める。

②適正な運営が継続されるよう努める。③(ア)基本的に再指定が望ましい。(イ)基本方針に基づき効果等の検証を行い検討していく。④地域の子育て支援の中核施設として区立保育園の役割は重要であると認識している。

【質問】 高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画を問う。

①地域包括支援センターの本来の機能を充実させるべきでは。

②介護保険制度の啓発をすべき。

③介護施設の今後の整備方針は。

④第四期介護保険料は可能な限り

り圧縮すべきだが、区の見解は。

保健福祉部長 ①地域ケアの中心機能を発揮できるように更に体制強化を図る。②更に周知に努める。③高齢者保健福祉計画等の改定の中で検討する。④保険料の上昇を抑えるよう努める。

【質問】 防災対策を問う。

①公共施設の耐震診断・耐震改修の実施計画を早めてはどうか。

②民間の耐震に対する普及・啓発にどう取り組んでいくのか。

都市整備部長 ①早期の耐震化は急務であり対応を検討する。

②区報等での周知や自主防災訓練等の機会を捉え啓発を行う。



高齢者の診療風景

【質問】 後期高齢者(長寿)医療制度を問う。

①本制度施行後の現状に対して本区はどう認識し対応するのか。

②本制度を廃止し、持続可能な医療制度確立を目指すべき。

保健福祉部長 ①国の検討状況を注視し、広域連合等に意見を提出していく。②制度の廃止ではなく運用面の改善を目指す。



大地震に備え 耐震化工事の 早期着工を



共産党
菊池幸江

(イ)地区別防災カルテや防災計画策定等の中で対応を図る。④早期の着工を検討する。⑤補助額の改善等の申し入れは特別区担当課長会にて検討している。

【質問】教育問題を問う。

①学校選択制度でア)学校規模の違いが生じている現状についてどう考えるか。イ)選択制度により地域との関係が薄れていることをどう考えるか。ウ)問題の多い本制度は見直すべき。エ)通学区域の見直しを図っては。

②学力テスト中止を要求すべき。③学習指導要領の改訂は問題が多いと考えるが、区の認識は。教育長 ①ア)マンション建設等、制度以外の要因も影響していると考え。イ)制度導入以前とは同じ。在籍校に限定しない活動が地域との関係改善に繋がる。ウ)改善すべき点は直しつづ継続を図る。エ)教育環境の整備という観点から検討する。②国や都への要求は考えていない。③審議や検討を重ね、国民の意見が十分反映されたら認識する。

【質問】高齢者の生活支援を更に充実させるべきと考えるがどうか。①高齢者のお金の心配をなくするため負担軽減策の実施すべき。②重度の要介護者や介護をする家族のためにも重度介護手当の創設を求めるが、区の見解は。③国や都市再生機構に家賃減免制度の拡充を求めるべきでは。④高齢者の居住実態を把握し、家賃補助等の実施をすべき。教育長 ①現在様々な生活支援事業を実施しており、その中で対応していく。②現在経済的支援



総合防災訓練

区長 ①簡易耐震改修は十分な安全性が得られず支援は難しい。②管理組合の勉強会に講師を派遣するなどきめ細やかな相談対応に努める。③ア)地域危険度の詳細は他のパンフレットで対応する。また、全戸配布ではなく訓練等を通じ適切に配付する。

を行っており更なる助成は考えていない。③手当の創設ではなく誰でも安心して利用できる介護サービスの充実が重要と考える。④現在減額措置があり更なる拡充を求める考えはない。⑤諸施策を通じ把握に努めており、家賃補助等の実施は住宅マスタープラン改定の中で検討する。

こども達の読書環境を 向上させるため 学校図書の実装を



市民の声・江東
中村まさ子

【質問】学校図書を問う。

①昨年度、本区の学校図書費充足率が都内の他の自治体と比較して低い結果となった理由は。②こども達の現在と未来のために学校図書室に担当職員を配置すべきと考えるが、区の見解は。③区は授業数の減少等による司書教諭の負担軽減策を検討するべきと考えるがどうか。



東陽図書館ビジネスルーム

教育長 ①学校配当予算の中で独自に図書費の単価を設定して

きた経緯による結果である。今後改善策を講じていく。②現状での配置は難しいが、保護者や地域のボランティアと連携・協力し、環境整備を進める。③関係部署と連携し司書教諭の効果的な活用の方を研究する。【質問】指定管理者制度を問う。

①選定の手続きを行う際住民や有識者を加え透明性を高めては。②指定期間を一律にせず個別に適切な期間を設定してはどうか。③再委託にどう対応するか。④業者の安定雇用を確保すべき。⑤外郭団体の再指定はどうか。⑥自治体と指定管理者の関係をどのように考えるか。

区長 ①有識者の意見を参考に適切に対応している。②今後弾力的な期間の設定を検討する。政策経営部長 ③区が事前に承認した場合のみ認めている。④業者の雇用関係への積極的関与は困難である。⑤今後の検討課題とする。⑥民間を活用しサービス向上とコスト削減を図る。

【質問】江東区の契約のあり方を問う。

①少額随意契約の妥当性を確認するため、指針等作成しチェック体制を整えることにより、透明性・公平性を確保すべきでは。②総合評価制度でア)工事成績評定を実施した理由と現状は。イ)区と防炎協定を結んだ業者はどれくらいなのか。ウ)落札業者等の雇用条件を項目に加えては。エ)実施に向けた今後の計画は。政策経営部長 ①指針は作成していないが、異動基準の設置、契約立案者と事務処理者の分離、検査の実施等のチェック体制に

より不祥事の防止に努めている。区長 ②ア)工事成績評価の確立のため本年度から結果を業者に通知している。イ)業界団体十団体と協定を締結している。ウ)現時点では困難と考える。エ)本年度中の試行実施を予定している。



区議会からの お知らせ

声の区議会だよりを
発行しています

区議会では、目の不自由な方にも区議会の動きなどを知っていただくために、区議会だよりの内容を中心に、季節の話題などを吹き込んだ「声の区議会だより」(カセット版)を発行し、希望する方に貸出しを行っています。

問合せ先

障害者福祉センター
電話(三六九九)〇三二六

防災対策の拡充、 南部地域のまちづくりと 国際理解教育の実装を



公明党
小嶋和芳

【質問】防災・減災を問う。

①災害時の避難所開設でア)本区における応急危険度判定員や防災士の資格取得状況は。イ)安全性の確認をどう実施するか。②避難所の事前準備は有効な対策と認識するが区の取り組みは。③施設別の避難所運営マニュアルを整備すべきと考えるが。④防災備品の広報や啓発の推進をどのように実施していくのか。総務部長 ①ア)判定員の登録は四十三名、防災士は六名資格を取得している。イ)施設管理者が目視等により確認を行う。②学校においては必要な事項を定めている。③避難所設置運営訓練を実践的に展開する中で策定する考えである。④各種相談や防災訓練を通じ啓発に努める。

【質問】本区南部地域のまちづくりを問う。

①人口急増に伴い豊洲子ども家庭支援センターを拡充しては。②東雲・有明地域に子ども家庭支援センターの建設を求めるが。③東雲に整備される「認定こども園」でア)どのような効果を期待しているのか。イ)児童・高齢者施設と合築した理由は。④区民から要望が強い辰巳桜橋の風雨対策に取り組むべきでは。区長 ①豊洲文化センターの改

築に合わせ検討する。②総合的なまちづくり計画の中で検討していく。③ア)区民ニーズに即した効果を期待する。イ)こどもとの交流機能を持ち健康づくりを重視した。④強風時に危険な振動を起こすことから断念した。



豊洲子ども家庭支援センター

【質問】国際理解教育を問う。

①国際理解を推進する教育に期待が寄せられているが区は今後のように事業展開するのか。②「ユネスコ協同学校」を区はどのように理解しているのか。③将来にわたり安心して生活できる「持続可能な開発のための教育」(ESD)の取り組みは。学校教育部長 ①本区の教育資源を活用してこどもたちと外国人との交流の機会を増やす考えである。②世界規模の諸問題等に対処できる教育を目指し活動している。③新学習指導要領の趣旨に沿って一層充実させる。



本区の重要課題である 観光施策の推進を 求める



自民・無ク
川名省三

【質問】 未来に向けたビジョンを問う。

①有明北地区に富裕層向けの住宅を誘致することにより区税収入の増に結びつき、その財源を有効に活用できると認識する。富裕層住宅の誘致を求めている。②富裕層住宅誘致に合わせた環境問題に配慮した緑化推進を積極的に取り組むべきではないか。区長 ①長期的な視野に立ち、グレードの高い住宅地の建設を関係者に要望していく。②今後のまちづくりと平行して未来に誇れる風格ある街並みを実現していく考えである。



小名木川リバーツアー

【質問】 観光事業を問う。

①本区が誇れる観光ガイドの養成を求めるが区の認識はどうか。②区の重要課題である観光施策をさらに推進すべきではないか。③高齢者の健康増進に役立つよ

う団塊世代の退職者を観光ガイドに活用してはどうか。

区民部長 ①ガイドとして一定レベルを担保できる制度を検討する。②地域経済の活性化のため着実に推進していく。③意義があり実現を図る考えである。

【質問】 教育問題全般を問う。

①携帯電話やインターネットを使用した悪質なメールの対策は。②学力問題に対し教育委員会はどのように取り組む考えなのか。③人間としての原点の教育が必要と考えるがどう実践するのか。④学力向上やいじめなど山積する教育問題にどう取り組むのか。学校教育部長 ①社会全体への働きかけも視野に入れ対応を図る。②豊かな発想で本区独自の教育を展開する。③人として恥じない生き方を持続するための心の教育を続ける。④真の教育を目指し諸課題に取り組んでいく。

【質問】 東京都中小企業立支援制度を問う。

①金銭面をサポートする事業主には優しい制度と認識するが、区内の実績はどうなっているか。②区民への周知をどのように実施していく考えなのか。区民部長 ①十九年度において区内で四件の助成を行った。②今後区のホームページや中小企業支援サイトで周知に努める。



学校経営に関する諸問題に 万全な体制を整えるべき



民主クラブ
徳永雅博

【質問】 学校経営に関する諸問題を問う。

①こどもの学力と教員の指導力向上でア)教科担任制を、中一ギャップの解消のため小学校高学年に取り入れてはどうか。イ)こども達の健全な体の育成のための体育の専門教員を育て、体育授業を充実させるべきではないか。②小一プロブレムの解決に効果をもたらず小一支援員の採用時期を延長してはどうか。③学校教育が抱える課題が複雑化・多様化する現状を踏まえ、大規模校を指導力強化校とし、副校長二人制を導入しては。



小一支援員 (東砂小学校)

【質問】 学校教育部長

①ア)小学校高学年における担任制の全校導入を含め、モデル校の成果と課題を踏まえ本区の実態に即したあり方を検討していく。イ)体育専門のみでなく、教員一人ひとりの

特性に応じて対応する。②効果的な配置時期の見極めや職務内容を更に検討し、今後の事業の一層の充実を期する。③副校長の職務をめぐる現状の課題を把握し、国や都の動向等を含め、今後調査・研究する。

【質問】 本区の防犯対策を問う。

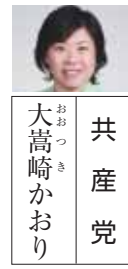
①防犯カメラの設置で助成対象団体を要綱と同様にするとともに、新たな支援策を考へては。②地域団体が防犯環境を整備する際新たな支援策を考へては。③防災無線を活用する等生活安全情報の有効な活用方法を再度検討すべきと考へるがどうか。総務部長 ①各地域の自主的な取り組みを尊重しつつ、対象団体の拡大を含めて検討し、新たな対策を今後の課題としていく。②まちづくり全般に関わる内容であり、今後の課題とする。③情報の内容や頻度等を十分に検討していく考えである。

【質問】 豊洲市場予定地の土壌汚染問題を、安全が確保され、インフラ整備の状況等が明確に提示されるまで、移転に反対すべきと考へるが区の見解はどうか。

区長 市場の移転にかかわらず、地区の将来にわたる安全の確保が大前提と考へる。今後は都の対応を注視し、本区に対する十分な説明と協議を都に求める。



差別と負担を押し付ける 後期高齢者医療制度は 直ちに撤廃すべきでは



共産党
大崎かおり

【質問】 後期高齢者医療制度について問う。

①制度に対する区民の怒りの声をどう受け止めているのか。②七十五歳以上の高齢者を差別することは、どんな理由があっても許されないと考へるがどうか。③あらゆる世代に負担増を押し付けることに対する区の認識は。④本制度の撤廃と公的医療の拡充を国に求めるべきではないか。区長 ①説明不足が国の課題として議論になっており、関係機関と今後も協力し対応する。②全世帯を通して支え合う制度であり差別とは考へていない。③さらなる公費投入と医療費自体の増加抑制が必要と考へる。④本制度運用面での改善等を通じて、制度の定着を図っていく。

【質問】 豊洲の築地市場移転用地の土壌汚染を問う。

①都の専門家会議が実施した調査において環境基準を大きく上回る結果をどう認識するのか。②調査と対策は不十分で、生鮮食品の安全が確保できる状況ではないと思うがどうか。③築地市場の受入れの白紙撤回を都に求めるべきではないか。政策経営部長 ①基準を大きく上回る内容が明らかになり極めて重大な問題である。②都の対



保育園の子どもたち

【質問】 保育施設の充実を問う。

①豊洲地域での子育て施設の緊急整備を求めるが区の考へは。②必要となる人的支援を行い延長保育実施の充実を図るべきでは。③病後児保育施設の拡充を求めるが区の見解はどうか。④認証保育所に対する指導強化で保育の質の確保を行うべき。子ども生活部長 ①南部地域を中心に認可保育所の開設を待機児の解消に努める。②保護者のニーズを勘案し適切な対応を図る考へである。③既成市街地での実施に向け調整を進めている。④これまで都と連携して指導監督を行ってきた。今後もさらに指導を継続していく考へである。



区議会からの お知らせ

会議録の閲覧について

この一般質問は、会議録に全文を収録します。会議録は出来しだい庁舎2階のこうとう情報ステーション内の情報公開コーナー及び区内の各図書館でご覧いただけます。さらに、区議会ホームページにも掲載しますので、どうぞご利用ください。

【区議会ホームページ】
<http://www.city.kotoge.jp/ac/akai>



情報公開コーナーについて

区では、来庁者や区民の皆さんに江東区への愛着や理解を深めていただくため、区役所2階「こうとう情報ステーション」内に情報公開コーナーを開設しています。開放的で気軽に利用できるスペースですので、会議録の閲覧など調べものには最適です。

介護保険準備基金を活用し
保険料軽減を図るべきでは



菅谷 俊一
共産党

【質問】 介護保険制度の改善について問う。

① 厳しい運営が続く介護現場の現状をどう認識しているのか。
② 介護施設への人件費補助制度の復活を都に求めるべきでは。
③ 区独自の介護支援を直ちに講じるべきと考えるが。

④ 保険料改定にあたり基金等を活用して負担軽減を実施すべき。
⑤ 応益負担の原則による保険料区分の多段階化を図るべきでは。

保健福祉部長 ① 人材不足等により運営が厳しいと認識している。② 介護保険制度の創設により廃止されたことから復活を求める考えはない。③ 予防給付の効果を増やすことから実施する予定はない。④ 基金の活用を含め抑える努力をする。⑤ 所得段階のバランスが重要であり多段階設定も視野に入れ検討する。



町工場の作業

【質問】 中小業者への支援強化を問う。

① 原油高騰における区内中小業者の現状をどう捉えているのか。
② 区独自の中小業者への緊急支援を実施すべきではないか。
③ 建設業者の育成の観点から下請業者の実態調査を実施しては。

④ 地域経済活性化に向け観光施策も急務であり区民等を交え観光振興の検討を行うべきでは。
区民部長 ① 収益幅は圧縮され経営は一段と厳しい状況下にある。② 効果的な施策のあり方を検討していく。③ 区が関与することで元請業者の活動を妨げるため調査にも限度があると考え。④ 外部環境の変化が生じており検討が必要である。

【質問】 ごみ問題を問う。

① 区長会で決定した「負担金制度」に対する区の評価はどうか。
② ごみ減量の先進区として十分役割を発揮すべきではないか。

③ 地球温暖化防止に逆行するサーマルサイクルは中止すべき。
④ 環境保全に向け廃プラスチックのリサイクルを拡大しては。
区長 ① 今後二十三区が協調し更なる取組みを推進する一つの契機になる。② 機会あるごとに減量化を訴える。③ 焼却の影響は認められず見直す考えはない。

④ 環境審議会の中で検討する。



公園の整備により
区民がのびのびと
体を動かせる場所の充実を



若林 利生
自民・無ク

【質問】 大島地区のまちづくりを問う。

① 再開発事業により、更に公園を整備することが必要と考えるが、区は今後の整備についてどのように取り組む考えなのか。
② 堅川河川敷公園の整備で(ア)進行状況は。(イ)今後のスケジュールは。(ウ)区民からの要望をどのように反映するのか。

③ 歩行者の安全を考え、横十間川東側区道の拡幅整備を行い、周辺の環境と調和の取れた風格ある道路の整備を区として進めるべきではないか。
区長 ① 直ちに公園整備にかかれる状況にないが、既設公園を質的に向上して、公園利用者の満足度を高めていく考えである。

② (ア)測量等の調査を実施するとともに委員会を設置し整備方針を検討している。(イ)本年度中に基本方針を策定し、平成二十三年当初に一部施設を供用する予定である。(ウ)可能な限り計画に反映する。③ 今後検討し、道路の整備を着実に進める。

【質問】 教育を問う。
① 小学校英語教育の現状と、今後の取組みや方向性について区はどのように考えるのか。
② 学校図書の実態を図るため(ア)本の入れ替えをどのように

行っているか。(イ)朝の読書等の取り組み状況はどうか。(ウ)学校図書費を増額すべきと考えるが区の見解は。(エ)選定方法を再検討してはどうか。
③ 青少年の健全育成のための拠点となる施設を、区内の全域の青少年が利用できるよう中心部や臨海部に確保すべき。



青少年センター

【質問】 危機管理を問う。
① 防災対策のため(ア)応急手当普及員の拡大を。(イ)避難所の周知を。(ウ)公園に防災倉庫を設置しては。(エ)防災備蓄倉庫の充実を。(オ)耐震診断・工事の普及を。
② 交通安全対策で(ア)自動車運転マナーの周知を。(イ)道路や街路樹を整備しては。(ウ)歩行者・自転車の安全対策が重要では。
③ 振り込め詐欺の対策は。

学校教育部長 ① 平成十年度から「英語に慣れ親しむ活動」として外国人講師を派遣している。今後は学級担任の英語の指導力向上のため区内の研修会を英会話力育成に重点を絞ったものにし、一層推進していく。② (ア)各学校の図書主任等の判断で行っている。(イ)朝の読書や読書感想文コンクール等の実施により、読書の習慣づけに努めている。③ 今後検討していく。(エ)図書主任を中心に進める。④ 多くの子ども達が利用できるよう努める。

緊急時に対応できるように
万全な防災体制を求める



佐藤 信夫
自民・無ク

【質問】 危機管理を問う。

① 防災対策のため(ア)応急手当普及員の拡大を。(イ)避難所の周知を。(ウ)公園に防災倉庫を設置しては。(エ)防災備蓄倉庫の充実を。(オ)耐震診断・工事の普及を。
② 交通安全対策で(ア)自動車運転マナーの周知を。(イ)道路や街路樹を整備しては。(ウ)歩行者・自転車の安全対策が重要では。
③ 振り込め詐欺の対策は。

総務部長 ① (ア)職員及び災害対策協力隊を中心に普及に努める。(イ)区報等で積極的に(ウ)都に要望する。(エ)新たな物資導入を含め検討する。(オ)耐震化推進に努める。② (ア)警察署等と意識啓発に取り組み。(イ)適正な整備に努める。(ウ)交通安全意識の向上に取り組み。(エ)関係機関と連携し、注意喚起を徹底する。

【質問】 交流事業を問う。
① サレ市等姉妹都市との交流をさらに深めてはどうか。
② 災害時に相互応援することができるよう国内都市との協定を。
③ 人材交流を活発に進めるべき。
区民部長 ① 社会情勢等を見極めながら対応する。② 規模や内容等を含め、検討する。③ 職員の人材育成や多様な人材確保という観点から検討していく。

【質問】 スポーツ振興を問う。

① 東京オリンピックで(ア)国都と連携した招致活動を。(イ)選手・審判員の強化を図るべき。
② シーサイドマラソン大会で(ア)良好なコース設定を。(イ)後援等を募り、より一層盛り上げては。
③ ラジオ体操普及のため「ラジオ体操の街・江東区」を掲げ、会場の周知を徹底してはどうか。

生涯学習部長 ① (ア)都と協力し、計画を進める。(イ)体育協会等と連携を図りながら進める。② (ア)陸上競技協会と検討しながらコースづくりに取り組む。(イ)新聞社の後援等調整中であり、今後進める。③ 区報等の周知方法を検討し、普及振興に努める。



ラジオ体操(猿江恩賜公園)

【質問】 従前より地方分権が叫ばれてきたが都区制度改革で現在の状況と今後の取り組みは。
区長 事務配分、特別区のあり方を検討中であり、地方分権の推進と財源の委譲を強く求める。



提出した意見書
(要目)

新型インフルエンザ対策の強化に関する意見書
(衆・参議院議長、内閣総理・財務・厚生労働大臣)

新型インフルエンザの発生は時間の問題といわれており、発生により極めて短時間で全国的な規模で国民が危機的な状況に陥ることが想定されることから、新型インフルエンザ対策を一層推進するため、国における抜本的な取り組みが急務である。よって、本区議会は、国会及び政府に対し、新型インフルエンザに対する更なる対策の強化を図るとともに、新型インフルエンザに対する十分な啓発に努めるよう強く求める。

子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書
(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣)

子宮頸がんの死亡率は高く、毎年約八千人が子宮頸がんを診断され、約二千五百人が亡くなっている。しかし、まだ日本では予防ワクチンが承認されていないことから、予防ワクチン承認への期待が高まっており、国の積極的な対応が求められている。よって、子宮頸がんの予防・早期発見のための取り組みを推進するため、子宮頸がん予防ワクチンの早期承認に向けた体制の確立を図り、承認後は接種への助成を行うこと等を求める。 ※今回提出した意見書は、ホームページに掲載しております。

地域が一体となった教育を目指し

学校選択制度の改善を



公明党 細田 勇

【質問】二〇一六年東京オリンピック・パラリンピック招致について問う。

①開催地決定に向けて広く区民へのPRに努めるべきでは。②招致にあたり地球温暖化防止をテーマに掲げてはどうか。③開催後の施設利用や環境・インフラ整備に対する区の認識は。区長 ①機会を捉え気運を高めるための取り組みを強化する。②今後も諸施策を展開し地球温暖化防止を訴えていく。③機能的で魅力的な都市へ変わる絶好の機会であると認識する。



小名木川に架かる丸八橋

【質問】本区均衡ある発展へ城東城東南部地域の整備を問う。①新木場地区を区民が広く親しめるよう環境整備に取組んでは。②城東南部地域の環境整備へ区が強い方針を持つべきでは。③丸八橋の勾配対策に対する都



の検討状況と本区の対応は。④耐火建築物促進助成事業で助成区域の拡大をすべきでは。①都市整備部長 ①活力の生まれるまちを目指し検討する。②区民が憩える場の創出等が重要と認識する。③都では大規模改修時の対応としており、引き続き対策を求める。④基準等を勘案し、都の動向を見守り検討する。【質問】学校教育を問う。①学校選択制度による特定校への集中等の問題に対する認識は。②地域・保護者が一体となった学校づくりの推進をすべき。③選択制度で(ア)指定校への通学を促す取組みの支援を。(イ)諸課題への抜本的な改善が必要では。④学校図書について(ア)学校図書費の充実について(イ)区図書費の増加と充足率のアップに対する見解は。(ウ)読書推進の環境整備を検討するべきでは。学校教育部長 ①問題点を検証し必要な対策を講じる。②既存施策を充実させ、今後とも地域力アップに努める。③(ア)保護者へ学校のよさを認識させるべく積極的な支援を行う。(イ)保護者アンケート等を踏まえ検討する。④(ア)重要と認識する。(イ)標準蔵書数の確保、学校予算の見直し等改善策を講じる。(ウ)関係部署と検討を進め整備に努める。

議案の審議結果

第2回定例会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

Table with columns: Item Name, Summary, Self-Citizen, Public, Public Party, Democratic, Communist, City, No Party, and Decision Result. Lists 25 items including budget increases, contracts, and regulations.

*議長(自民ク)は表決に加わりません。

党派等の名称(略称)所属人数 江東区議会自由民主党 江東区議会市民クラブ(民主ク)9人 無所属クラブ(自民ク・13人) 江東区議会市民声江東市民声(無所属)1人 江東区議会公明党(公明・11人)

委員会の動き 3/29～6/27

企画総務委員会

(4/21 5/26 6/16)

- ▼正副委員長を互選
- ▼議案十六件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼江東区基本構想審議会等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

区民環境委員会

(4/23 5/26 6/18)

- ▼正副委員長を互選
- ▼議案二件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼白河出張所仮設施設等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

建設委員会

(5/26 6/17)

- ▼正副委員長を互選
- ▼議案四件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼大島七丁目公園改修工事等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

文教委員会

(4/22 5/26 6/18)

- ▼正副委員長を互選
- ▼陳情について審査
- ▼特別支援学級の新設等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

清掃事業に関する課題等について理事者の報告を聴取

▼東京都に対する要望事項について協議

防災・まちづくり対策特別委員会

(5/26 6/20)

- ▼正副委員長を互選
- ▼陳情について審査
- ▼有明北地区の都市計画等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議
- ▼南北交通・放置自転車対策特別委員会(5/26 6/24)
- ▼正副委員長を互選
- ▼陳情について審査
- ▼江東区内鉄道路線及びバス路線の現況等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

医療・介護保険制度特別委員会

(5/26 6/24)

- ▼副委員長を互選
- ▼陳情について審査
- ▼介護保険制度の概要等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

※予算審査特別委員会は2面を参照

区民からの請願・陳情

採択したもの

- ◇永住韓国人をはじめとする定住外国人高齢者・障害者に対する特別給付金支給に関する陳情
- ◇区議会、委員会で採択、議決された区民からの陳情をその趣旨にのっとって速やかにきちんと処理すること、またその内容について陳情者と議会に遅滞なく通知することを行政に指導することを求める陳情

取り下げられたもの

- ◇(仮称)野田マンション建築計画については、隣接地域に迷惑をかけぬよう土壌汚染の調査・対策を強力に指導することを求める陳情
- ◇(仮称)「メインステーション水神駅前」新築工事計画については、隣接地域に日照・通風・風害・圧迫感のからぬマンションの建築を強力に指導することを求める陳情
- ◇フジクラ開発株式会社による深川ギャザリア(仮称)B棟建設計画に関する陳情
- ◇「セーナ及びモナーク東大島」建設計画の見直しに関する陳情
- ◇江東区東砂三丁目における長

導を強く求める陳情

- ◇廃プラスチックの資源化を求める陳情
- (以上、区民環境委員会)
- ◇江東腎臓病を考える会の陳情
- ◇留守家庭児童の生活の場である学童クラブを「げんきつず」に一本化せず、学童クラブのさらなる充実・整備を求める陳情
- (以上、厚生委員会)

谷工マンション建設計画の見直しに関する陳情

- (以上、建設委員会)
- ◇後期高齢者医療制度撤回に向けての陳情(趣旨の陳情外二件)
- (以上、医療・介護保険制度特別委員会)

最終日の本会議で新たに付託されたもの

- ◇集合住宅建設への指導強化を求める陳情
- (建設委員会)
- ◇大震災の仮設住宅建設箇所と面積と建設戸数の算出に関する陳情
- (建設委員会)
- ◇J.R貨物駅跡地開発において地震や洪水災害に対する防災広場や防災用品備蓄倉庫など住民に貢献する施設を計画に盛り込むよう事業者に指導することを求める陳情
- (以上、防災・まちづくり対策特別委員会)

不採択となったもの

- ◇情報公開制度の改善についての陳情
- ◇「セーナ及びモナーク東大島」建設工事現場の土壌調査を約束どおり履行するよう指導

初日の本会議で付託され継続審議になったもの

- ◇「郵政民営化見直し」に関する陳情
- (企画総務委員会)
- ◇「セーナ及びモナーク東大島」建設計画に関する陳情
- ◇「セーナ及びモナーク東大島」建設計画の見直しに関する陳情
- ◇江東区東砂三丁目における長

請願・陳情の提出方法

区議会は、区政についての皆さんの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けております。提出の際は、次のことに留意ください。

◎請願を出すとき

区議会議員の紹介が必要です。
(紹介議員の署名が必要です。)

◎陳情を出すとき

区議会議員の紹介は必要ありません。区議会における審議等の扱いは、請願と同様です。

◎書き方について

「提出年月日」：提出する年月日をご記入ください。

「件名」：おおむね七十文字以内でご記入ください。
「提出者」：住所・氏名(代表者・電話番号を書いてください。二人以上で提出する場合は、代表者名と外○○名とし、署名簿を提出してください。)
※氏名・署名簿等を自筆で「記入の場合」は、印鑑を押す必要はありません。

◎趣旨

「趣旨」：請願又は陳情の要点を簡潔書きで簡潔にご記入ください。

◎理由

「理由」：請願又は陳情を出すに至った経過や内容等を簡潔にご記入ください。

◎提出及び問い合わせ先

区議会事務局議事係
電話(三六四七)三五四七
※書き方の例等については、区議会ホームページに掲載しています。
【区議会ホームページ】
<http://www.city.koto.lg.jp/ac/sikai>

「あとかぎ」
○本号は平成二十年第二回定例会の模様を中心に編集いたしました。

- 区議会広報委員会
- 議長 星野 博
 - 副議長 小菅 富貴子
 - 広報委員 板津 道也
 - 広報委員 小森 弘雅
 - 広報委員 甚野 ゆずる
 - 広報委員 正保 幹雄



東部療育センターを視察(厚生委員会)



豊洲公園マレットゴルフコースを視察(文教委員会)

